

時計用バックアップ電池の取り外し方法

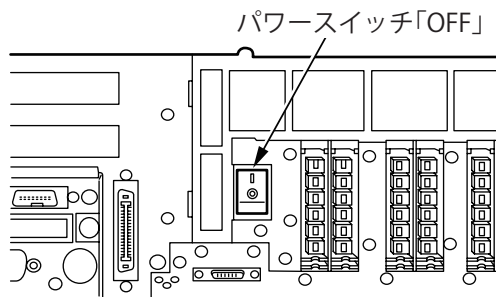
バックアップ電池の取り外し方は以下の**1**～**8**の手順をご参照ください。

1 コントローラを単体で取り出します。

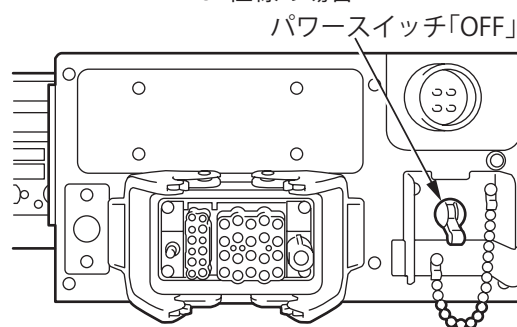
⚠
危険

- ①作業時は、必ず安全めがね・ヘルメットおよび安全靴を着用してください。
- ②コントローラのパワースイッチを OFF にしてパイロットランプが消灯したことを確認してください。
- ③ロボットの周辺装置（設備）の電源を OFF にしてください。
- ④コントローラに接続されているすべてのコネクタを取り外してください。
- ⑤コントローラ取り付けボルト類を取り外し、コントローラは単体で取り出してください。
- ⑥可燃性ガスや導電性物質などが飛散していない環境でかつ、作業台の上にコントローラを置いてください。環境の詳細は、デンソーロボット取扱説明書（設置・保守ガイド）の「適切な設置環境の確保」を参照してください。

<UL仕様以外の場合>



<UL仕様の場合>



2 コントローラ上蓋取り付け用のビス7本 (UL仕様の場合は10本)を取り外し、コントローラ上蓋を取り外します。

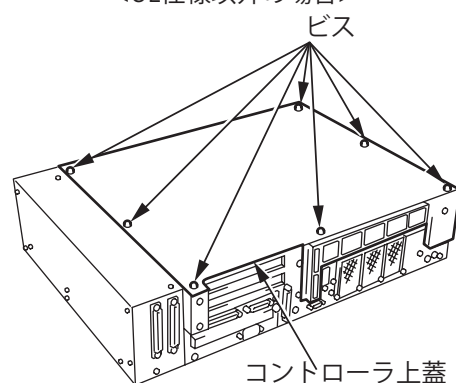
⚠
警告

コントローラのパワースイッチを OFF にしてから、必ず6分以上経過してからビスを取り外してください(内部には、高電圧部および大容量のコンデンサがあり、電荷が残っている状態で触れると感電のおそれがあり、非常に危険です)。

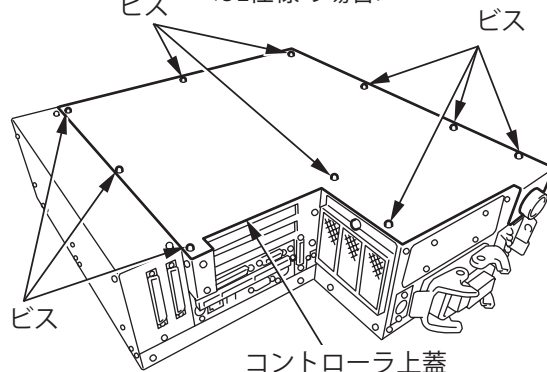
⚠
注意

- ①手にアースバンドを付け、アースバンドの端子を接地された部分に接続してから作業を行ってください。
- ②各プリント基板の素子およびその端子に直接手を触れないよう注意してください（素子が静電気によって破損するおそれがあります）。
- ③コントローラに衝撃を与えないように注意してください。

<UL仕様以外の場合>

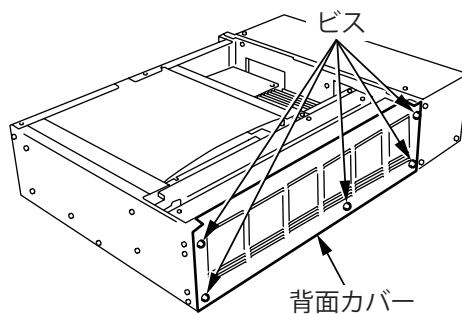


<UL仕様の場合>

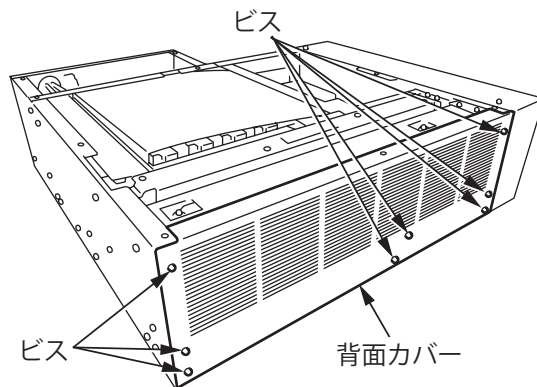


- 3** 背面カバー取り付け用のビス5本 (UL仕様の場合は8本) を取り外し、背面カバーを取り外します。

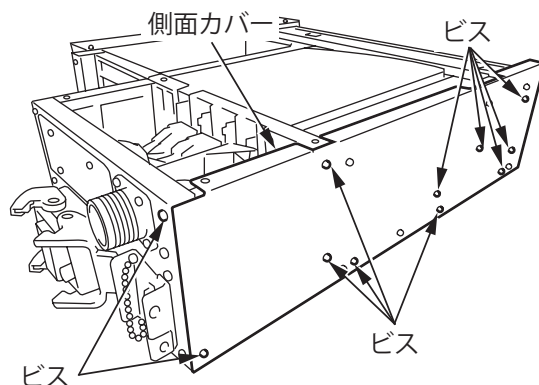
<UL仕様以外の場合>



<UL仕様の場合>



- 4** UL仕様の場合、側面カバー取り付け用のビス11本を取り外し、側面カバーを取り外します。



- 5** 回生ユニット取り付け用のビス4本を取り外し、回生ユニットを矢印の方向に取り外します。



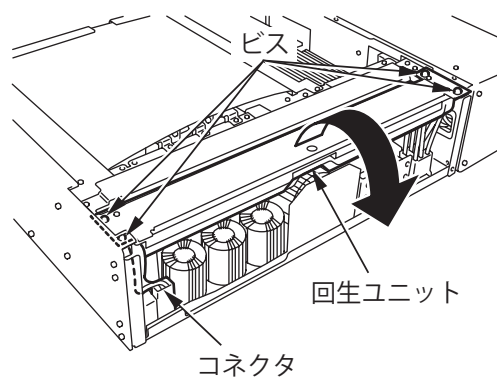
警告

コントローラの内部にビスを落とさないように注意してください。もし落としてしまった場合はそのままにせず、作業を中断して確実に取り除いてください。



注意

コネクタの接続は外さないでください。

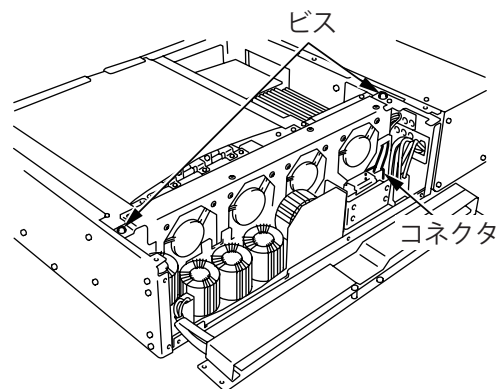


- 6** 冷却ファンユニット取り付け用のビス2本を取り外し、コネクタの接続を外します。



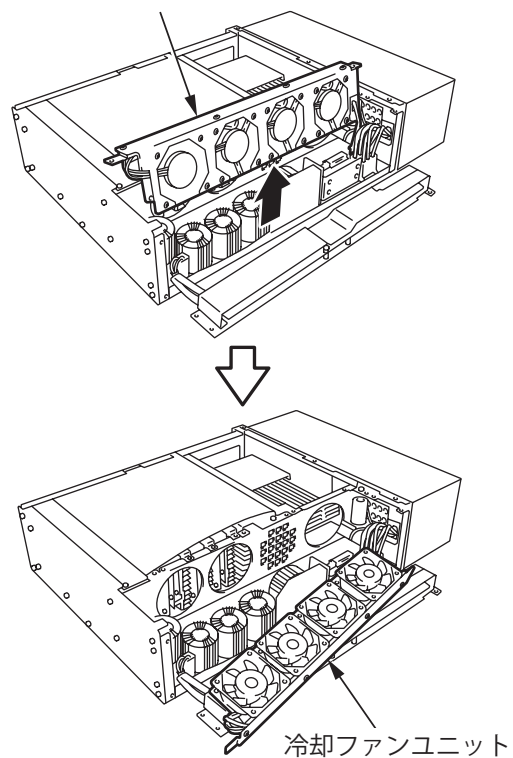
警告

コントローラの内部にビスを落とさないように注意してください。もし落としてしまった場合はそのままにせず、作業を中断して確実に取り除いてください。



- 7** 冷却ファンユニットを矢印の方向に取り外し、仮置きします。

冷却ファンユニット



- 8** 時計用バックアップ電池のコネクタの接続を外し、時計用バックアップ電池を取り外します。

